

令和5年11月2日

青森市政記者会 様

青森市教育委員会事務局  
文化学習活動推進課長

松原地区のまちづくりビジョンに係る市民ワークショップの開催について

このことについて、下記のとおり開催しますので、取材・報道をお願いします。

記

- 1 日 時 令和5年11月4日（土）13：00～  
令和5年11月5日（日）13：00～
- 2 会 場 中央市民センター 大会議室
- 3 実施内容 ・市長あいさつ  
・松原地区の現状について説明  
・ビジョン策定のスケジュールについて説明

「松原地区の10年後の未来」をテーマに、『松原地区の未来』について思いを馳せる機会として、地区について知るとともに、どんなまちになっていけばよいのかご意見をいただくため、学生・地域住民・市民センター利用者・一般公募の市民・若手市職員の参加によるワークショップを開催します。

【問合せ先】

青森市教育委員会事務局文化学習活動推進課

担当:主事 白取、主幹 穂元

TEL:017-718-1376 FAX:017-718-1372

中央市民センター

「SOUNDカード」を活用した

# 松原地区の まちづくりビジョンに係る 市民ワークショップ 11/4(土)・11/5(日) ※

棟方志功記念館

旧青森市民図書館

両日13:00~17:00 / 会場：中央市民センター  
参加無料 / 各日30名（公募者含む）程度で開催予定

※多くの方のお話を伺うために同内容のWSを2日間開催します。ぜひ、どちらかの日へご参加ください。

## テーマ

### 「松原地区の10年後の未来」



勤労青少年ホーム

松原地区は、中央市民センターをはじめとする文化的資源を擁する地区としてたくさんの方に半世紀以上長く愛されてきたエリアであり、市では、青森ゆかりの文化・芸術家の業績を学び、未来につなげるため、まちづくりビジョンの策定を検討することとしてます。

たくさんの方と、『松原地区の未来』について想いを馳せる機会として、地区について知るとともに、どんな街になっていけばよいのかご意見をいただくため、学生・地域住民・市民センター利用者・一般公募の市民・若手市職員の参加による「SOUNDカード」を活用したワークショップを開催します。

## 申込方法

- ・氏名（ふりがな）
  - ・年齢
  - ・住所
  - ・電話番号
  - ・参加希望日（第2希望まで）
- を記入し、FAX・Eメールまたは直接、文化学習活動推進課へお申込みください。  
募集人数：各日15名(応募者多数の場合は抽選)  
申込期限：10月25日（水）  
FAX：017-718-1372  
✉:bunkagakushu@city.aomori.aomori.jp

## 「SOUNDカード」とは？

SOUNDカードは、話し合いを活性化させ、目的達成を支援するツールです。使い方は簡単。多種多様な「問い」が書かれたカードを自由に選んで話すだけです！

